

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名 : グループホームさくら・さくら2号館

施設種類 : 認知症対応型共同生活介護

会議開催日時 : 令和8年7月13日(月)

開催場所 : グループホームさくら1号館リビング

出席者 :

(人数)	利用者	0 人	知見を有する者等	1 人
	利用者家族	1 人	地域包括支援センター職員	0 人
	地域住民の代表	1 人	益田市職員	1 人
	その他(代表者、管理者、施設職員等)			3 人

1. 行政よりの連絡事項

- ・気温が上昇し食中毒警報発令中。利用者の体調管理に注意。また食品の取り扱いに注意し、食中毒の予防にも十分注意のこと。

2. 入居状況

1号館

1) 年齢

男性	5名	平均年齢	86.0歳		
女性	4名	平均年齢	86.8歳	全体の平均年齢	86.4歳

2) 介護度

要介護1-0名 要介護2-2名 要介護3-1名 要介護4-3名 要介護5-3名
平均介護度 3.7

2号館

1) 年齢

男性	4名	平均年齢	86.8歳		
女性	5名	平均年齢	91.0歳	全体の平均年齢	89.1歳

2) 介護度

要介護1-2名 要介護2-1名 要介護3-6名 要介護4-0名 要介護5-0名
平均介護度 2.4

3) 入居及び退去

なし

3. 活動・生活状況

外出援助として、通院介助・買物

1) 活動

- ・5月29日 さくら交流会(入居者家族5名)
- ・6月10日 さくら見学会(地域の方1名)
- ・6月23日 演奏会(アンサンブル石見)ギター、サックス
- ・7月7日 七夕

2) 入居者の状況

2号館要介護1男性 6/19～松ヶ丘病院入院中（精神症状悪化）

3) 事故・ヒヤリハット報告 R8年5月11日～R8年7月12日

1号館 事故～0件 ヒヤリハット～11件

2号館 事故～0件 ヒヤリハット～15件

4) 身体拘束等の状況

身体拘束実施者なし

4. 研修・その他

- ・6/3～6/4 介護実践研修「実践者研修」
- ・7/1、7/2（就寝前）オムツの選び方・当て方研修 ユニチャーム研修担当者
- ・身体拘束最小化研修（eラーニング）
- ・7/8～7/10、7/15～7/17 介護実践研修「実践リーダー研修」
- ・6/22～7/1、7/6～7/14 明誠高校福祉科2年生施設実習（2グループ4名）

5. ご意見・ご要望・感想など

○ヒヤリハットについて

- ・人感センサーが鳴っていると、次に鳴っても感知しない。人感センサー使用中のケア時はOFFにする。
- ・トイレットペーパー大量使用について。何か原因があるのか理解が難しい。残りの少ないロールを設置、多量のストックは引き上げる、パットやライナーの使用を提案するのも一案だが、それを流さないよう注意が必要。
- ・薬剤のヒヤリハットはよくない。原則・ルールに沿って実施することが大切。
- ・入居者の層からみて誤嚥・窒息のヒヤリハットがないのは、それだけ注意して見守っているということで、たいへん良いことである。

6. 行事予定

- ・7月25日コンサート（松ヶ丘病院軽音部）
- ・8月 お盆の法話会

○次回 令和8年9月14日（月）13:30～

以上